

地球温暖化対策に関する国民運動 『COOL CHOICE』スタート

『COOL CHOICE』とは

2015年、すべての国が参加する形で、2020年以降の温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択されました。世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を産業革命前と比べて2℃未満にする（さらに、1.5℃に抑える努力をする）こと、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。日本は、2030年に温室効果ガス排出量を2013年度比26%削減を掲げています。

この『COOL CHOICE』は、温室効果ガス排出量の削減目標を達成するために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動です。

身の回りの『COOL CHOICE』

- 冷房時の室温28℃、暖房時の室温20℃にするという「賢い選択」



- 家の照明をLED照明へ付け替えるという「賢い選択」



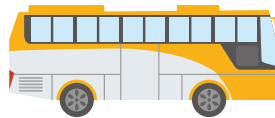
- 省エネ性能の高い家電製品にするという「賢い選択」



- 車の運転時はエコドライブを実践するという「賢い選択」



- マイカーを使用せずに公共交通機関を利用するという「賢い選択」



- エコカーを買う、エコ住宅を建てるという「賢い選択」



など、この他にもたくさんの「賢い選択」があります。

『COOL CHOICE』のロゴマーク

『COOL CHOICE』は、国民ひとりひとりが省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動などを積極的にわかりやすく選択するためのヒントとして、広く使われることを意図しています。

